

新年を迎えて

種子島支部長 久永 早苗



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、二〇〇八年の年頭にあたり、晴れやかな新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

私も支部長を拝任致しまして、早、六月目の正月を迎えることが出来ました。あつという間の年月で、私自身、よく続けられたなというのが正直な気持ちです。歴代の会長様始め、役員の方々、会員の皆様方には、色々とお指導・ご鞭撻を頂き、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、昨年は種子島宇宙センターより、H-IIA十三号機により月周回衛星「かぐやか」が打ち上げられ、成功致しました。月から見える神秘的な地球の映像が報道されたのも記憶に新しいところです。また今年も高速通信衛星「きずな」が二月に打ち上げられる予定です。成功を心よりお祈り致します。

四度目の年男が思う豊かさ

榎森田建設 森田 達朗



戊子の新しい年、甲子園球場(一九二四年竣工)の由

来にあるように、彼も年男である。翻つて、自分は四度目の年男を迎えることとなる。一九六〇年映画ALWAYS 三丁目の夕日に出てくるダイハツミゼットが元気に走りまわっていた頃、この世に生を受けた小さなわたし、私、が、浅間山荘事件の生中継に釘付けになったのが十二歳

年男のコーナー

二〇〇八年

至誠通天

小牧建設(株) 小牧 隆



平成二十年創業九十九年を迎える今年、この言葉を

実感している。公共工事の大幅削減や入札制度の改正など、業界の大きな構造改革の真只中の厳しい環境にある今、企業を再生すること継続させることが私の最大の責任である。建設業という商い即ち請負業の原点に立ち返れば、社会に役立つ、発注者に必要とされ、信頼される企業であるべきである。それを、誠意を尽くし、真心を尽くすしかない。

断層の世代?

榎玉島建設 玉島 裕一



眼鏡を変えに行き、「老眼です」と言われました。妻から「頭髪が薄くなった」と指摘されました。力を入れて、お腹の痛みがとれませんが、お腹の痛みが私達の世代は「団塊世代」と「新人類世代」に挟まれ

た「損な世代」だと思っていました。でも「新人類」の「ど真ん中」とする見解も有るようで、複雑な気持ちです。「新人類」は、何を考えているのか分からない。「計画性に欠ける」といつた蔑称でもあるからです。

断層の世代? 玉島 裕一. 昭和三十五年生まれ. 小牧建設(株) 小牧 隆. 昭和二十三年生まれ. 大正十三年生まれ.

新春建築四団体合同賀詞交歓会



新年の門出にふさわしい盛大な催しとなっている「新春建築四団体合同賀詞交歓会」が一月四日、鹿兒島サンロイヤルホテルに於いて開催され、来賓をはじめ四団体の会員らが多数出席しました。

第43回ゴルフ大会

昨年、十月二十四日秋空のもと第43回ゴルフ大会が鹿兒島市の南国カンツリークラブにて開催され、四十六名が参加し親睦を深めました。

「建築の日」ボランティア. 平成二十二年より実施されている「建築の日」ボランティアは、本年度で八回目をむかえました。



▲第43回ゴルフ大会(担当:総務委員会)(10月24日)



▲建築協会と建築専門業団体との協議会(担当:研究開発委員会)(10月11日)



▲電子入札説明会(担当:人材確保検討委員会)(8月28日)



▲第2回労務委員会による安全パトロール(担当:労務委員会)(8月29日)

2007かしま住まいと建築展▶「模擬上棟式・餅まき」(担当:工事委員会)(10月19日)



▼経営者講習会(担当:総務委員会)(10月20日)



第3回労務委員会による安全パトロール(担当:労務委員会)(10月31日)▶



▲第1回合同安全パトロール(担当:労務委員会)(11月15日)



安全祈願祭及び安全大会(08年1月10日)▶



賀詞交歓会(08年1月4日)▶



▼次世代足場研修会(担当:労務委員会)(8月29日)



▲平成19年度建築関係技術者研修会《鹿児島県土木部主催》(担当:工事委員会)(9月4日)



▲「建築の日」ボランティア《各支部にて実施》(担当:研究開発委員会)(9月16日)(鹿児島市)

☆平成十九年度
 社団法人鹿児島県
 建築協会会長表彰
 功労賞……七名

1. 村中義秀 (株)富士建設代表取締役
2. 福地 真 (株)大洲建設代表取締役
3. 吉見忠通 (株)吉見工務店代表取締役
4. 岩澤英司 大英建設(株)代表取締役
5. 富迫 茂 (株)富迫組代表取締役
6. 内村文泰 内村建設(株)代表取締役会長

☆平成十九年度
 建設業労働災害防止協会
 優良賞(事業場賞)
 個人賞(功績賞)

1. 平川孝文 (株)富士建設
2. 山口智士夫 大塚建設(株)
3. 津曲善三 津曲工業(株)
4. 川口木重 森建設(株)

個人賞(職長賞)
 該当者なし
 善行賞 該当者なし

☆平成十九年度
 厚生労働省労働基準局長
 無災害記録表彰

1. 新生・吉満・千原特定建設工事共同企業体
 現場名 奄美高校改築工事(管理普通教室棟建築2工区)
2. 新生・大塚・古川特定建設工事共同企業体
 現場名 高齢者福祉センター1(吉野・北部保健センター)(仮称)新築本体工事

☆平成十九年度
 建設業労働災害防止協会
 鹿児島県支部長表彰
 優良賞(事業場賞)
 個人賞(功績賞)

1. 田頭重治 (株)田頭建設
2. 中村明人 協和建設(株)
3. 宇都要一 (株)宇都組

☆平成十九年度
 厚生労働省労働基準局長
 表彰

1. 湧之上建設(株) 工事名 西陵中学校校舎 1号棟外壁改修その他工事(発注者鹿児島市)
2. 千原建設(株) 工事名 西伊敷小学校校舎2号棟大規模改造本体工事(発注者鹿児島市)

☆平成十九年度
 安全衛生管理優良賞

1. 湧之上建設(株) ……二現場
 工事名 西陵中学校校舎 1号棟外壁改修その他工事(発注者鹿児島市)
2. 千原建設(株) 工事名 西伊敷小学校校舎2号棟大規模改造本体工事(発注者鹿児島市)

一月十日、鹿児島県護国神社で労務委員会の事業の一つである安全祈願祭及び第三十一回安全大会が開催され約百名が参加しました。安全祈願祭では、来賓、専門業団体、建築協会の代表が玉串を奉げ安全を祈る等厳かに執り行われた後、講堂に場所を移し、第三十一回安全大会を開催しました。建築協会会長の挨拶の後、各種表彰の授与や来賓の方々にご祝辞を賜り、大会宣言をもって締めくくり今年一年の無事故・無災害を誓い合いました。(敬称略)

安全衛生管理優良賞

1. 湧之上建設(株)
2. 千原建設(株)
3. 安田 司 中央建設(株)
4. 有島清志 大丸建設(株)
5. 南 則夫 小牧建設(株)
6. 阪本建設(株)

安全祈願祭 第三十一回安全大会

安全の誓い

本日、労働災害防止の安全祈願祭を執り行うにあたり、護国神社の大神の御前に、社団法人鹿児島県建築協会の会員を代表し、ここに労働災害の撲滅に努力することを誓い、施工現場の安全と、併せて事業の繁栄を祈願いたします。

平成二十年一月十日
 社団法人鹿児島県建築協会
 会長 上山 一吉

大会宣言

労働災害の防止は、事業者の熱意と働く者一人一人の自覚と実践が必要であり、毎日の仕事の中で安全の基本を着実に施行し、地道に努力することが重要である。

我々は、労働災害の現状を厳しく受け止め、生命の尊厳を強く認識し、決意を新たにして労働災害の撲滅を目指して邁進することを誓い、ここに宣言する。

平成二十年一月十日
 社団法人鹿児島県建築協会
 建設業労働災害防止協会
 鹿児島県支部 建築分会





青年部会として

鹿児島県建築協会青年部会 部長 吉満 祐市



新年明けましておめでとうございます。おかげさまで、当部会も創立より十一年が経とうとしております。本会（親会）の皆様におかれましては日頃よりご支援・ご協力をいただきまして、誠に

ありがとうございます。さて、現在私たちが青年部会員は五十名の在籍があり、日頃の活動の中で業界啓蒙や協会広告、自己啓蒙や社会啓蒙コンテンツに邁進しています。又、輩出いただいている会員会社に対し多くのメリツトを与えられればと、会員会社のためになるような事業を常に企画・実施しております。

しかしながら、昨今の社会状況のありを受け、業界自体が低迷するなど影響で、ここ数年新入

おり、業界や地域社会に認識される事業や会員相互の研鑽に務めてまいりました。特にインターネット導入では本会（親会）のバイロ目的な役割を担ってまいりましたが、これからのような機会が出てくるのではないかと考えております。

「是非とも御社の社員を青年部会にご案内いただき、業界の次代を担う同世代の方々と交流をしながら、スキルやモチベーションが上がる知識や知恵を創造し、個人や会社にとってのメリットを活かしていただかせようか。大変困難な時代だからこそ、多くの散骨が青年部会には必要です。よろしくお願いたします。」

以上、紙面をお借りし大変恐縮ですが、ご容赦いただきまして、お願いとさせていただきます。

会員の増強に大変困難をしております。今年ほどのお会をいただきましたが、四十五歳の卒会を迎える方々をそれを超える現状です。このような年、同年齢の会員が多い近頃であり、このままであれば当部会は三年後には約半分の人数となることも予測され、部会自体の存続も難しいことになっていないかと考えております。



青少年育成事業

素してきましたが、今年も小学生、高校生を「前かこしま住まいと建築展」へ招待する青少年育成事業を十月二十日に実施いたしました。県下の工業高校の建築科の生徒五十四名、鹿島の児童八名を招待しました。特に、地方の生徒にとって建築展等に参加する機会を与えたことだと思います。また、学校の先生、生徒には大変喜んでいただけました。

「一丁推進室長」原田 義久 新年明けましておめでとうございます。I T推進の事業報告としましては、F A Xからインターネットへの移行を行いました。前年度にインターネット導入勉強会を会員に行い、ペーパーレスと会員の情報化の共有ツールとしてサイボウズを使い、F A Xレスになりました。一年半経りましたが、閲覧率も高まり会員の方々に実用的に使われていると思います。もう一つのインターネット活用で情報共有が有りまして、そこで、インターネットに協会メンバー以外の我々の参加により会員向けの広告を出してもらおう事業も進んでいます。協会ホームページを開

設しましたが、なかなか更新ができなくなっています。そこで、「棟上げ情報」を掲載したいと思っております。鹿児島ではまだ棟上げが多く見られますが都心部ではこの様な事が消えかけている時代です。施主様にしてみれば、お祝い事を少しでも多くの方に情報発信していく事とホームページアクセス率アップを考え、棟上げ情報ブログ作成も進んでいます。今年十月には三県建築協合同勉強会（宮崎・熊本・鹿児島）を鹿児島で開催しました。

総務委員長 南洋和 新年、明けましておめでとうございます。四月から総務委員会の委員長を務め、早いもので任期の二年が過ぎようとしています。この間さまざまな事を経験させてもらいながら事業を進めるに当たり、委員会メンバーをはじめ、青年部会理事、青年部会会長の皆様にご協力をお願いし、有難うございました。



三県合同勉強会

また、来年度の新体制青年部会役員を決定します。臨時総会も同日開催されます。頑張った任期満了の運営をして行こうと思っております。後になりませんが二年間、各事業に多くのご参加、ご協力を頂き、有難うございました。

森田 達朗 新年明けましておめでとうございます。委員会では、主として現場見学会と技術者講習会、経営者講習会を実施してきました。平成十八年度の見学会は、青年部会創立十周年の節目として、九州電力株式会社との協力のもと、「玄海原子力発電所」を見学しました。自ら足を運び、ナマの建築物を見ることで、その機能性、有効性を体感し、社会に役立つ建築人としての役割や創造力を高めようというのが、その主眼とするところである。

経営者講習会では、「建築関係トラブルあれこれ」というテーマで、弁護士による講演を聴いた。当時、建

築士による偽装問題が大きな社会問題となっていただけに、施主の信頼を取り戻すために建築業界はどうあるべきか、安全な設計、建築を目指すために必要なことは何かなど、良い学びの機会となった。

平成十九年度は、鹿児島市に新たにオープンする場になったイオンの現場見学会を行なった。大規模S C Cの現場は、利用者の利便性、安全性についての構造を学ぶには格好の「素材」になったと思っております。青年部会にとって設計と現場が連携するための実学を考える意義深い見学会であった。

経営者講習会では、「工事成績評定のポイントの理解と工事評価 格付け見 P I」について聴講した。見学会の向上につなげる機会を設けてきた。そこに積

をすることが施主の信頼を得て、ひいては社会からの高い評価につながる。自らの技術力にも一層磨きがかかることが理解できたのではないだろうか。このように、青年部会では、平素から一信頼される安全な建築を目指すと、会員がともに学び合い、良い刺激を受け合っ

て技術力の向上につなげる機会を設けてきた。そこに積

この三県が我々と同じサイボウズを使い、建築協会としてのI T化の情報交換を行い、進捗の概知利男氏とI T化の最先端な活動をしてい

今後は、会員のI Tスキルアップとインターネットのサポートを行って



三県建築協合同勉強会

この三県が我々と同じサイボウズを使い、建築協会としてのI T化の情報交換を行い、進捗の概知利男氏とI T化の最先端な活動をしてい

人材確保推進事業 助成金支給決定

建築協会人材確保推進事業、19年度の前期事業の助成金申請を致しました。会員皆様方のご協力により、二百十万円の助成金を支給して頂きました。このご報告いたします。前期の主な事業として電子入札システム講習会を開催し、会員八十八名の受講いただきました。6名の受講いただきました。建築現場の安全パトロールや就業規則マニュアルの作成を社労士に委託して出来ました。これをCD化して会員の皆様へ無料で配布致しますので、ご利用いただけます。

（鹿児島県建築協会専務理事）

青年部会会員募集

青年部会では会員を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問い合わせ下さい。

又、雇管理の改善を図る推進事業の成果を把握するためのアンケート調査を実施します。ご協力をお願いします。